

予算	款	項	目	決算書
	6	4	2	234 頁

目名
林業振興費

事業名称
有害鳥獣等被害対策事業

1. 概要

目的	有害鳥獣等の被害対策強化と電気柵等の設置指導を行い農林産物を被害から守る	対象	農林業者
事業概要	<p>○鳥獣害パトロール委託事業・・・電気柵や防護ネットの設置指導及び被害状況調査等</p> <p>○有害鳥獣被害防止対策事業・・・電気柵・防護ネット等の購入補助 ・電気柵(240セット)、防護柵(200m)、防護ネット(38件)</p> <p>○有害鳥獣捕獲事業・・・駆除期間中及び狩猟期間中のイノシシ・シカの捕獲補助金 ・シカ 駆除期間中:1,409頭(10,000円/頭)、狩猟期間中:1,160頭(10,000円/頭) ・イノシシ 駆除期間中:1,428頭(6,000円/頭) ・サル 2頭(30,000円/頭)</p> <p>○有害鳥獣等被害防止対策事業関係団体補助事業・・・豊後大野市猟友会の育成保護補助金</p> <p>○有害鳥獣等捕獲隊事業・・・職員による捕獲活動に対する需用費</p>		

臨/経	細事業名称	事業内容(主な経費等)	予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	鳥獣害パトロール委託事業	被害状況調査及び電気柵等設置指導 委託料	5,183	5,054	5,054				3
臨時	有害鳥獣被害防止対策事業	電気柵・防護ネット等購入補助 負担金補助及び交付金	11,412	11,080	5,026			6,054	3
臨時	有害鳥獣捕獲事業	シカ・イノシシ等捕獲補助 負担金補助及び交付金	43,436	34,600	20,808			13,792	3
経常	有害鳥獣等被害防止対策事業関係団体補助事業	団体補助金 負担金補助及び交付金	3,005	3,000	147			2,853	3
経常	有害鳥獣等捕獲隊事業	燃料・シカ猪誘引剤等 需用費	80	15			15		2
計			63,116	53,749	31,035	0	15	22,699	

2. 指標設定

成果指標	指標名	有害鳥獣被害防止	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画/後期計画(4-1-2)重点施設3による			
活動指標	指標	a 電気柵等の被害対策事業	b	有害鳥獣捕獲事業	c	猟友会等の育成	d	
	数値	目標	—	目標	—	目標	—	目標

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
有害鳥獣被害防止		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 電気柵等の被害対策事業	千円	25,506 千円	24,036 千円	16,064 千円
b 有害鳥獣捕獲事業	頭	2,471 頭	3,057 頭	3,997 頭
c 猟友会等の育成	人	422 人	423 人	424 人
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
有効な対策が無く、被害の抑制につながらない。
対応（改善点等）
豊後大野市鳥獣被害対策協議会で引き続き検討する。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

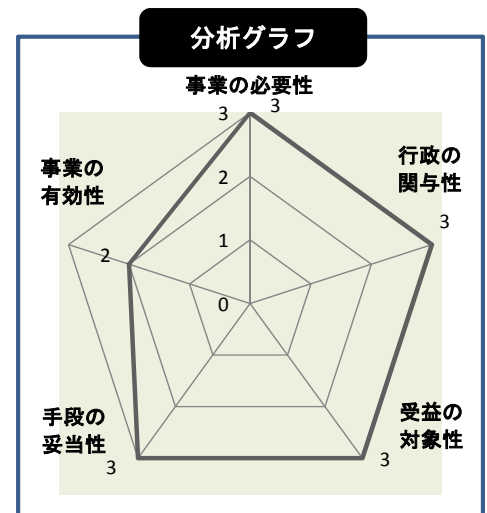
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		46,055	50,955	53,749	62,690
		6,541	3,426	12,283	2,890
財源内訳	国費				
	県費	24,536	27,692	31,035	16,637
	市債				
	その他		34	15	13,474
	一般財源	21,519	23,229	22,699	32,579
うち経常		4,474	3,170	7,837	2,890
事業費に係る人件費		8,858	8,673	11,333	13,750
事業費に係る人役		2.06	2.02	2.60	3.10

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
農林産物の被害対策については必要である。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 農林業は市の柱であり、被害防止については、積極的に関与する必要がある。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 農林業は市の柱であり、被害防止については、積極的に関与する必要がある。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 全ての農林産物に共通の課題である。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 早期解決につながる有効な対策が無く、当事業を続けていくことが必要である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 抜本的な対策には至っていない。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、地域、関係団体と有効な鳥獣対策を進めること。

評価根拠一覧表(細事業の評価)※P15記入例シート右に自動的に反映されます。

No	細事業名	評価の観点	評価結果	評価の理由	優先順位
1	鳥獣害パトロール委託事業	① 必要性	3	現在の職員配置では、現在行っている全市を対象としたパトロールは困難である。	①、②、③ と自動計算 をシート再算 す。
		② 経済性	3	鳥獣被害防止には、必要なパトロールでありできれば人員を増やしたい。	
		③ 業務	3	緊急雇用対策事業で森林組合に委託していたが今後は直営で雇用する方向で検討が必要。	
		計	9	3	
2	有害鳥獣被害防止対策事業	① 必要性	3	年々被害が増加しており、必要な事業である。	
		② 経済性	3	予算の許す限り継続する。	
		③ 業務	3	根本的な対策が明確にならない中、継続する以外にない。	
		計	9	3	
3	有害鳥獣捕獲事業	① 必要性	3	駆除期間の延長や箱罠等の導入をしているが、職員の捕獲隊等の設置を検討する必要がある。	
		② 経済性	3	今後も被害削減には必要な事業である。	
		③ 業務	3	積極的に進める必要がある。	
		計	9	3	
4	有害鳥獣等被害防止対策事業関係団体補助事業	① 必要性	3	現状は猟友会員の高齢化が問題であり、免許取得費用の一部負担等も検討する。	
		② 経済性	2	補助金の支給内容については、各支部の状況等を踏まえて検討の余地がある。	
		③ 業務	3	農林業被害の減少には必要である。	
		計	8	3	

評価根拠一覧表(細事業の評価)※P15記入例シート右に自動的に反映されます。

No	細事業名	評価の観点	評価結果	評価の理由	優先順位
5	有害鳥獣等捕獲隊事業	① 必要性	2	現在の職員配置では、現在行っている全市を対象としたパトロールは困難である。	
		② 経済性	2	掛け持ち業務となるため検討する必要がある。	
		③ 業務	2	掛け持ち業務となるため積極的には取り組めない。	
		計	6	2	
6		① 必要性			
		② 経済性			
		③ 業務			
		計	0	1	
7		① 必要性			
		② 経済性			
		③ 業務			
		計	0	1	
8		① 必要性			
		② 経済性			
		③ 業務			
		計	0	1	

(A 表) 歳入明細書 (特定財源充当明細書)

課名 (農林整備課) 係名 (林業振興係) 担当名 : 足立 /

Aブロック (全ての歳入)			
No.	決算書より 課別→係別 (行削除により調整)		
	款 項 目	説 明 名 称	決算額 (単位 : 円)
17	13 2 4	鳥獣飼養許可交付手数料	30,600
29	15 2 4	有害鳥獣被害防止対策事業費補助金	5,026,641
30	15 2 4	有害鳥獣捕獲事業費補助金	4,284,000
32	15 2 4	シカ個体数調整捕獲事業費補助金	7,330,000
42	15 3 4	鳥獣保護及び狩猟の適正化に関する法律に関する事務委託金	147,000
50	20 5 1	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業費補助金	9,194,000
	15 2 5	緊急雇用創出事業臨時特例交付金	5,054,278
計			31,066,519

Bブロック (国県支出金)					
※ Aブロック : 14款 (国庫支出金) ・ 15款 (県支出金) のみ記入 (全項目 「 国県支出金等要覧 」 より転記)					
P	県担当課名	補助金名称	臨時 経常	分類 記号	補助 率
			経常		
63	森との共生推進室	有害鳥獣被害防止対策事業費補助金	臨時	E'	1/3
63	森との共生推進室	有害鳥獣捕獲事業費補助金	経常	E'	1/2
63	森との共生推進室	シカ個体数調整捕獲事業	臨時	E'	1/2
7	市町村振興課	大分県権限移譲事務市町村交付金	経常	E'	10/10
68	森との共生推進室	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業	臨時	C	定額
48	雇用人材育成課	緊急雇用創出事業臨時特例交付金	臨時	C	10/10
計					

歳入分類 (歳入区分) ※要覧確認 全歳入=記入	Cブロック (特定財源充)		
	Aブロック : 11款 (交通安全交付金) ~ 21款 ()		
	歳出目的 ※要覧確認	充当先 歳出性質 ※14.15款は 要覧確認	充当先 (細事業) 細事業No. 節
16(1)	六の4林業費	物件費	109005 11 税等振替
19(2)①	六の4林業費	普通建設事業費	109002 19
19(2)③	六の4林業費	補助費等	109003 19
19(2)③	六の4林業費	補助費等	109004 19
19(2)③	六の4林業費	補助費等	109004 19
19(1)⑨	六の4林業費	補助費等	109003 19
19(1)⑨	五の2労働諸費	物件費	109001 13
計			

内線 (2339)

当 市債) = 記入
充当額 (単位: 円)
15,319
15,281
5,026,641
4,284,000
7,330,000
147,000
9,194,000
5,054,278
31,066,519

(B表) 細事業別内訳書/歳出

課名: 農林整備課

係名: 林業振興係

担当: 足立

款 項 目		事業名称		臨時・經常→	臨時	臨時	臨時	經常
6	4	2	有害鳥獣等被害対策事業	補助・単独→	単独	単独	単独	単独
(細事業No.)		細 事 業 名 称		目 的 別→	六の4林業費	六の4林業費	六の4林業費	六の4林業費
109002		有害鳥獣被害防止対策事業		細細事業名 (統計用)→	シカ個体数調査委託料	有害鳥獣被害防止対策事業補助金	有害鳥獣被害防止対策事業補助金(単独)	一般行政費
節	節名	歳出説明名称	決算額 (単位:円)	突号数値 ↓				
9	旅費	普通旅費						
11	需用費	消耗品費	19,765	19,765				19,765
12	役務費	通信運搬費	49,845	49,845				49,845
13	委託料	シカ個体数調査委託料	462,000	462,000	462,000			
19	負担金、補助金及び交付金	有害鳥獣被害防止対策事業補助金	10,548,465	10,548,465		10,053,319	495,146	
決算額 計(ア) 計			11,080,075	11,080,075	462,000	10,053,319	495,146	69,610

(財源内訳)

款	項	目	歳入説明名称	決算額 (単位:円)	事業名一 突号数値↓	シカ個体数調査委託料	有害鳥獣被害防止対策事業補助金	有害鳥獣被害防止対策事業補助金(単独)	一般行政費
15	2	4	有害鳥獣被害防止対策事業補助金	5,026,641	5,026,641		5,026,641		
13	2	4	鳥獣飼養許可交付手数料	30,600	30,600				30,600
特 定 財 源 計(イ)				5,057,241	5,057,241		5,026,641		30,600
一般財源 (ア) - (イ)				6,022,834	6,022,834	462,000	5,026,678	495,146	39,010
合 計 = (ア)				11,080,075	11,080,075	462,000	10,053,319	495,146	69,610
行単	①事業優先順位(絶対評価) A, B, Cの三段階					A	A	A	B
	②設定理由(同順位の場合の根拠法令等)					維持	維持	維持	見直し

(B表) 細事業別内訳書/歳出

課名: 農林整備課

係名:

林業振興係

担当: 足立

款 項 目		事業名称		臨時・経常→	臨時	臨時	経常	経常	
6	4	2	有害鳥獣等被害対策事業	補助・単独→	単独	補助	単独	単独	
(細事業No.)		細 事 業 名 称		目 的 別→	六の4林業費	六の4林業費	六の4林業費	六の4林業費	
109003		有害鳥獣捕獲事業		細細事業名 (統計用)→ 突号数値 ↓	シカ個体数調整事業 補助金	シカ個体数調整事業 補助金	有害鳥獣捕獲事業費 補助金	一般行政費	
節	節 名	歳 出 説 明 名 称	決 算 額 (単位:円)						
9	旅費	普通旅費							
11	需用費	消耗品費	560,967	560,967				560,967	
12	役務費	通信運搬費	9,355	9,355				9,355	
19	負担金、補助及び交付金	シカ個体数調整捕獲事業補助金	25,402,000	25,402,000	16,208,000	9,194,000			
19	負担金、補助及び交付金	有害鳥獣捕獲事業補助金	8,628,000	8,628,000			8,628,000		
決算額 計(ア) 計			34,600,322	34,600,322	16,208,000	9,194,000	8,628,000	570,322	

(財源内訳)

款	項	目	歳 入 説 明 名 称	決 算 額 (単位:円)	事 業 名 一 突号数値↓	シカ個体数調整事業補助金	シカ個体数調整事業補助金	有害鳥獣捕獲事業費補助金	一般行政費	
15	2	4	シカ個体数調整捕獲事業補助金	7,330,000	7,330,000	7,330,000				
15	2	4	鳥獣被害防止緊急捕獲対策事業費補助金	9,194,000	9,194,000		9,194,000			
15	2	4	有害鳥獣捕獲事業費補助金	4,284,000	4,284,000			4,284,000		
特 定 財 源 計(イ)				20,808,000	20,808,000	7,330,000	9,194,000	4,284,000		
一般財源 (ア) - (イ)				13,792,322	13,792,322	8,878,000		4,344,000	570,322	
合 計 = (ア)				34,600,322	34,600,322	16,208,000	9,194,000	8,628,000	570,322	
行 革	①事業優先順位(絶対評価) A, B, Cの三段階)					A	A	A	B	
	②設定理由(同順位の場合の根拠法令等)					維持	維持	維持	見直し	

(B 表) 細事業別内訳書/歳出

課名： 農林整備課

係名： 林業振興係

担当： 足立

款 項 目		事業名称		臨時・經常→	經常	經常		
6	4	2	有害鳥獣等被害対策事業	補助・単独→	単独	単独		
(細事業No.)		細 事 業 名 称		目 的 別→	六の4林業費	六の4林業費		
109004		有害鳥獣等被害防止対策事業関係団体補助事業		細細事業名 (統計用)→ 突号数値 ↓	有害鳥獣等被害防止 対策事業関係団体補 助事業	鳥獣被害対策協議会 補助金		
節	節 名	歳 出 説 明 名 称	決 算 額 (単位：円)					
12	役務費	通信運搬費						
19	鳥獣金、補助及び交付金	猟友会補助金	2,500,000	2,500,000	2,500,000			
19	鳥獣金、補助及び交付金	鳥獣被害対策協議会補助金	500,000	500,000		500,000		
決算額 計 (ア) 計			3,000,000	3,000,000	2,500,000	500,000		

(財源内訳)

款	項	目	歳入説明名称	決 算 額 (単位：円)	事 業 名 一 突号数値 ↓	有害鳥獣等被害防止対策事業関係団体補助事業	鳥獣被害対策協議会補助金		
15	3	4	鳥獣保護及び狩猟の適正化に関する法律関係する事務委託金	147,000	147,000		147,000		
特 定 財 源 計 (イ)				147,000	147,000		147,000		
一 般 財 源 (ア) - (イ)				2,853,000	2,853,000	2,500,000	353,000		
合 計 = (ア)				3,000,000	3,000,000	2,500,000	500,000		
行 革	①事業優先順位 (絶対評価) A, B, Cの三段階					A	A		
	②設定理由 (同順位の場合の根拠法令等)					維持	維持		

(B 表) 細事業別内訳書／歳出

課名： 農林整備課

係名： 林業振興係

担当： 足立

款 項 目		事業名称		臨時・経常→	経常			
6	4	2	有害鳥獣等被害対策事業	補助・単独→	単独			
(細事業No.)		細 事 業 名 称		目 的 別→	六の4 林業費			
109005		有害鳥獣等捕獲隊事業		細細事業名 (統計用)→	一般行政費			
節	節 名	歳 出 説 明 名 称	決 算 額 (単位：円)	突号数値 ↓				
9	旅費	普通旅費						
11	需用費	消耗品費	15,319	15,319	15,319			
決算額 計 (ア) 計			15,319	15,319	15,319			

(財源内訳)

款	項	目	歳入説明名称	決 算 額 (単位：円)	事 業 名 一 突号数値 ↓	一般行政費		
特 定 財 源 計 (イ)								
一般財源 (ア) - (イ)				15,319	15,319	15,319		
合 計 = (ア)				15,319	15,319	15,319		
行革	①事業優先順位 (絶対評価) A, B, Cの三段階					B		
	②設定理由 (同順位の場合の根拠法令等)					見直し		